

臨床外科

あとがき

- 編集顧問／牧野永城，菅原克彦，阿部令彦，出月康夫，武藤輝一，田島知郎，萩原 優
- 編集委員／北島政樹，跡見 裕，畠山勝義，炭山嘉伸，桑野博行，宮崎 勝
- 編集同人／佐野圭司，近藤芳夫，阪口周吉，鈴木章夫，秋山 洋，塩谷信幸
諏訪邦夫，岡崎春雄，松元輝夫，折田薫三，細田泰之

宇和島徳洲会病院で2005年9月に行われた生体腎移植で、レシピエント側からドナーに対して現金30万円と車が手渡されていたとの報道があり、レシピエント、ドナー、仲介者ともに逮捕され、起訴された。愛媛県警の調べによると、レシピエント（59歳、男性）の内縁の妻（59歳）が仲介者となり、借金をしている女性（59歳）を妻の妹と偽ってドナーとして手術を実施したという。医療側はこの関係をうのみにしたことになる。また、この病院には倫理委員会はなく、腎移植の執刀医が日本移植学会の会員ではなかったことも問題視された。もし、倫理委員会があつて審議されたならば、レシピエントの「内縁の妻」と「内縁の妻の妹」という関係が問題となったであろうし、また妹と称する人が同じ59歳であることも問題となり、まったくの他人をドナーとして移植することは避けられたように思える。まったくの他人からの生体移植であるからには、そこに金銭的配慮が存在するであろうことは容易に理解できる。

現行の臓器移植法では、脳死ドナーの取り扱いについては非常に厳密に定めてあるが、生体移植に関しては移植臓器の売買の禁止以外は明確な規定がないのが現状である。一方、日本移植学会では生体移植の倫理指針を出している。これによると、ドナーになれるのは親族が原則で、この親族の範囲が「6親等以内の血族と3親等以内の姻族」とされている。姻族とは配偶者の血族を指しているため、配偶者の兄弟姉妹や甥姪などまでが対象となる。これを遵守して生体移植を行うとすれば、血族でも遠い親族の場合や姻族の場合には十分な審議が必要と思われる。

現在、脳死移植の基準を緩めた臓器移植法改正案が国会で審議されているが、この内容では脳死ドナーが急に多くなることは期待できないであろう。また、今回の臓器売買事件で生体移植のルールを厳しくすると、海外（特にアジア）での金銭的授受行為を伴う生体移植に走る人が増えると思われる。これまでもアジア（特に中国での死刑囚や法輪功信者からの移植）での臓器売買による移植が相当数あるとみられている。18年前くらいだったと記憶しているが、ある学会宛てにヨーロッパのある国の人より、本人の腎臓1つを売りたいとの手紙があったことが思い出される。この当時から、日本では臓器を買う人がいるとのうわさが世界にあったかもしれないと今では想像している。レシピエント側にとっては藁をも掴みたい心境であることは十分に理解できるが、現在移植の臓器不足を改善する良案はないといっても過言ではない。日本の移植医療にはまだまだ問題が多い。

（畠山勝義）

臨床外科（第62巻第1号）

発行 株式会社 医学書院
代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 5-24-3
社内案内 (03) 3817-5600
販売部直通 (03) 3817-5659・5660
振替口座 00170-9-96693 番

2007年1月20日発行（毎月1回20日発行）

定価 2,625 円（本体 2,500 円＋税 5%）
2007 年 年ぎめ予約購読料 38,960 円（税込）
（送料弊社負担・増刊号を含む 13 冊）

〒 本誌編集室直通 (03) 3817-5708
ファクシミリ (03) 3815-7802
E-mail : ringe@igaku-shoin.co.jp
担当 田村・洲河・中田
印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005
広告申込所 (株) 医薬広告社 電話 (03) 3814-1971

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2007, Printed in Japan
- ・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信(送信可能化を含む)に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- ・ JICLS < (株) 日本著作出版権管理システム委託出版物 >
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き、禁じられています。本誌を複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(03-3817-5670)の許諾を得てください。
- ・ 医学書院ホームページ(インターネット)は <http://www.igaku-shoin.co.jp> です。
- ・ 「臨床外科」ホームページは <http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/ringe/> です。